

神保町 BF 開催	2
第 28 回図書館総合展 10 月 20 日より開催	2
第 80 回「読書週間」野間読書推進賞決定	3
ゆっくり、大興奮。BMN2026	3

第 46 回謝恩価格本フェア 10 月 22 日から開催！

（一社）日本書籍出版協会（山本憲央理事長）は、再販制度の弾力運用の一環として、秋の「読書週間」を中心とした 10 月 22 日（木）正午から 12 月 25 日（金）までの 2 カ月間インターネット限定での第 46 回「謝恩価格本フェア」を開催する。今回の参加は 106 社、アイテム数は約 4,800 点となっている。商品は全て読者謝恩のために本体価格の 45% 引きで販売する。

◆公式サイト

<https://www.bargainbook.jp>

◆販売サイト

<https://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>

（販売サイトは楽天ブックス内に設置。10 月 22 日正午からオープンする）

今回も注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料 330 円（税込）、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料 330 円（税込）があわせて購入者負担となる（クレジットカード決済の場合、手数料は無料）。

今回も各種 SNS を活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各公式 SNS の URL。

◆ Facebook <http://on.fb.me/1v9yO3Q>

◆ X <https://twitter.com/shaonkakaku>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

明石書店、あかね書房、亜紀書房、秋田書店、朝倉書店、家の光協会、岩崎書店、潮出版社、エイチエス、NHK 出版、エフジー武蔵、オークラ出版、オーム社、化学同人、学芸出版社、Gakken、KADOKAWA、河出書房新社、求龍堂、ぎょうせい、共同通信社出版センター、金の星社、くもん出版、暮らしの手帖社、クリエテ関西、芸術新聞社、京阪神エルマガジン社、研究社、現代書林、建帛社、好学社、講談社、光文社、光明思想社、晃洋書房、国土社、子どもの未来社、小峰書店、作品社、三省堂、JTB パブリッシング、実教出版、集英社、主婦と生活社、

主婦の友社、小学館、小学館クリエイティブ、裳華房、祥伝社、少年写真新聞社、女子パウロ会、信山社、新星出版社、鈴木出版、スタンダード、青弓社、誠文堂新光社、世界思想社教学社、世界文化ホールディングス、創元社、大修館書店、大日本絵画、大和書房、TAC 出版、玉川大学出版部、淡交社、筑摩書房、中央経済グループパブリッシング、中央公論新社、中央公論美術出版、鳥影社、つちや書店、東京書籍、東京書店、東京美術、東洋館出版社、徳間書店、日本ヴォーグ社、日本実業出版社、日本能率協会マネジメントセンター、博雅堂出版、白順社、白泉社、万来舎、PHP 研究所、ビジネス教育出版社、美術出版社、復刊ドットコム、フレーベル館、文一総合出版、文藝春秋、文理、平凡社、ベレ出版、法研、ポット出版、ポプラ社、ほるぷ出版、マール社、光村推古書院、緑書房、山川出版社、ゆまに書房、吉川弘文館、楽工社、臨川書店

（問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061）

国内出版社の国際展開支援 「版權輸出産業人材」育成セミナー



（一社）日本書籍出版協会は、文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援事業（コンテンツ制作・発信を支える中核的専門人材育成・確保等）」に採択され、出版分野（文芸・マンガ等）における国内出版社の海外ライツ担当者等の「版權輸出産業人材」を海外ブックフェアとポータルサイトを基軸として育成する専門プログラムを実施する。

今回のライツ担当者育成事業では、欧米をはじめとする海外市場において日本の出版物を売込み、日本の多様な書籍コンテンツの海外展開を強力に牽引する版權輸出産業人材を育成することを目的としている。

●本事業で目指す育成人物像

海外出版ライツビジネスの体系的な知識、商談・国際的な商習慣等におけるノウハウを理解し、主体的・戦略的にライツビジネススキルを身につける。また、採算性を含めた全体的なライツマネジメントの視座を備えた人材を育成

する。

●セミナー内容

本年 12 月～来年の秋ごろにかけ 15 回程度の座学を通じて、ライツビジネスの基礎知識を蓄積する。

また、来年 10 月のフランクフルト・ブックフェアの開催に合わせ、海外のブックフェア等での実践トレーニングを実施する（派遣候補者は主催関係者等で選抜）。

●募集対象者

国内出版社等勤務者または日本の出版・コンテンツ産業に従事している者。今年度は 40 名を募集し、2027 年 4 月以降に追加募集（20 名程度）をする予定。

●応募期限：2026 年 10 月 30 日（金）

応募フォーム：<https://forms.gle/2oHEQHbtom2maVKE9>

オンライン説明会：10 月 15 日（木）13:00～14:00

申込フォーム：<https://forms.gle/c49g3QhTN7YiU4s1A>

（問合せ 同事務 ✉ office@pubglobalbridge.jp）

神保町ブックフェスティバル 東京・神保町で開催

第 34 回「神保町ブックフェスティバル」（主催：神保町ブックフェスティバル実行委員会）は、10 月 24 日（土）・25 日（日）の 2 日間、神田すずらん通り、さくら通り、神保町三井ビルディング公開空地で開催される。

今年もこどもの本ひろばや商店街の飲食店ワゴンの出店含め、約 200 台の参加が予定されている。

■「本の得々市」ワゴンセール（10:00～18:00）

謝恩価格本など（神田すずらん通り）

■こどもの本ひろば（10:00～17:00）

・絵本・児童書ワゴンセール（三井ビル公開空地）

・「世界史探偵コナン」シールラリー（10:00～15:00）

参加費無料（小学生以下対象）

・「紙すき体験」参加費無料（1 回につき先着 100 名様）

1 回目 11:00～12:30 2 回目 14:00～15:30

■あおぞらステージ（三井ビル公開空地）

・『さおりんとおはなしの森』～絵本・紙芝居・うたであそぼう♪～ 14:30～15:00

そのほか、お茶の水小学校「マーチングバンド」や神保町よしもと漫才劇場、おはなし会、おんがく会のイベント等が行われる。最新情報は、[ホームページ](#)を参照。

（問合せ 同実行委員会 TEL 03-3291-0358）

第 28 回図書館総合展 10 月 20 日より開催

第 28 回図書館総合展（主催：同展運営委員会、後援：日本書籍出版協会、他）は、10 月 20 日（火）～22 日（木）の 3 日間、パシフィコ横浜にて開催される。また、会場開催をはさんだ 10 月 13 日（火）～11 月 13 日（金）の期間を図書館総合展月間とし、前半にブレ企画（予習や準備会など）を主にオンラインで、後半にはフォローアップやアーカイブ公開、会場会期前後の図書館見学会などが行われる。

本展は、図書館に興味のある方全てを対象とし、会場・オンライン関わらず全てのイベントに無料で参加できる。

【概要】

会場：10 月 20 日（火）～22 日（木）（パシフィコ横浜）

◆スピーカーズコーナー

展示ホール内の「スピーカーズコーナー」では最新の話題や実践をコンパクトに紹介するミニセミナーを開催

◇ 10/22（木）12:00～12:45（スピーカーズコーナー A）
教育現場での著作権～創造を育み守り活かす～（著作権教育 E ネットワーク）

◆フォーラムプログラム

出展者や本展運営委員会が企画するフォーラム（講演会・ディスカッション）。図書館だけではなく、隣接周辺分野に関する様々なテーマが取り扱われる。事前予約が必要なプログラムもある。

◇ 21 日（水）15:30～17:00

AI 時代の図書館を利用者の観点から討議する（飯野勝則、河瀬裕子、坂倉斉）

ほか、全体のスケジュールは[こちら](#)から。

◆ブース内イベント

展示ホール内の出展ブースでは、予約不要で参加できるトークイベントやワークショップが多数開催

◇ボイジャーブース（ホール C 6）

「知ってる？ アクセシブルブック ○×クイズ」～15 分で楽しく学べる！読書のバリアフリーと「アクセシブルブック」のヒント～

また、会期前後に、図書館や関連施設の視察・見学会が開催される。詳細・予約は[こちら](#)から。

（問合せ 同運営委員会 TEL 03-6627-2411）

第 80 回「読書週間」開催 野間読書推進賞決定



(公社)読書
推進運動協議会
(読進協)主催

の、第 80 回「読書週間」が 10 月 27 日(火)から 11 月 9 日(月)まで開催される。今年の標語は、「静かだけど、冒険中。」。行事テーマは、①国民すべてに読書をすすめる運動、②とくに青少年に読書をすすめる運動、③読書グループの結成促進、④家庭文庫・地域文庫の充実。行事内容は、全国各地域において 5 年以上活動し優秀な実績をあげている読書グループのなかから「全国優良読書グループ(第 59 回)」を表彰すること、「野間読書推進賞(第 56 回)」の贈呈式を実施する他、各道府県読進協へ行事補助金の贈呈等も行われる。

なお、今年の野間読書推進賞贈呈式は 11 月 6 日(金)、出版クラブビル(千代田区神田神保町)にて開催される。

■第 56 回「野間読書推進賞」決定■

読書週間に先立ち、9 月 11 日(金)に第 56 回「野間読書推進賞」が決定した。同賞は、読書推進運動に功績のあった個人および団体を顕彰し、賞状と賞牌、副賞(団体 30 万円)が贈呈される。今年の受賞者は下記の通り(敬称略)。◆団体の部 絵本の会 よむよむ(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町)、おはなしグループ ひめ(愛媛県西予市)

(問合せ 読進協 TEL 03-5244-5270)

ゆっくり、大興奮。 BOOK MEETS NEXT2026

BOOK MEETS NEXT2026(主催:BOOK MEETS NEXT事務局)が、秋の読書推進月間の 10 月 24 日(土)～11 月 23 日(月・祝)に開催される。「書店を楽しむ」「書店に行くきっかけをつくる」「本に興味を持つ」をキーワードに、書店フェアやデジタルスタンプラリー、また各地域ごとに講演会など様々なイベントを予定している。

【オープニングイベント】

日時:10 月 19 日(月) 18:20 開演

場所:神田明神ホール、事前申込・抽選 200 人

内容:宇垣美里氏(タレント)、又吉直樹氏(お笑い芸人・作家)、松風雅也氏(声優)による「本との出会い」をテ-

マに、本に関わる仕事の話や本好きになったきっかけ、書店を巡ることについてなどを語ってもらうトークショーを開催

申込・詳細:<https://livepocket.jp/e/bookmeetsnextop>

応募締切:10 月 12 日(月) 23:59

各イベント等の詳細:<https://book-meets-next.com/>

(問合せ 同事務局 TEL 03-5211-7282)

Book Event Navi 日本ペンクラブコラボ企画

(一社)日本書籍出版協会(書協)は同団体が運営する書店イベント紹介サイト、Book Event Navi(ブクナビ)のイベントとして、日本ペンクラブの協力の下、作家の書店訪問企画の第 1 回を 10 月に開催する。

◆日本ペンクラブ×書店コラボ企画『街の書店で語ろう』

登壇者:桐野夏生氏(日本ペンクラブ会長)

荻田泰永氏(冒険家・冒険研究所書店店主)

日時:10 月 25 日(日) 16:00～17:00

場所:冒険研究所書店(神奈川県大和市福田 5521-7

桜ヶ丘小澤ビル 2F)

定員:30 名(先着順)

料金:3,000 円

9 月 15 日(火)よりチケットの販売を開始している。

詳細・申込:https://bookeventnavi.com/special_feature/000000000201/?search=1&area=0

(問合せ ブックイベントナビ事務局

✉ support@bookeventnavi.com)

日書連・BOOK MEETS NEXT 秋の読者還元祭 2026 開催

日本書店商業組合連合会(日書連)は BOOK MEETS NEXT に合わせて、QR コードを活用したキャンペーン「秋の読者還元祭 2026」を 10 月 26 日(月)から 11 月 16 日(月)まで開催する。

参加書店にて書籍・雑誌を購入した読者に応募専用サイトの QR コードが入った「キャンペーンしおり」を配布する。賞品は総額 300 万円(1,800 本)。抽選で 200 名に図書カードネットギフト 5 千円分、200 名に 3 千円分、1,400 名に 1 千円分が当たる。

キャンペーンへの応募の詳細は[こちら](#)。

(問合せ 日書連 TEL 03-3294-0388)

出版統計

書籍	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書籍出回り	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
新刊点数	4,747点	▲5.1	41,029点	▲1.4	推定出回部数	4,088万冊	▲5.9	40,889万冊	▲5.5
新刊推定発行部数	1,464万冊	▲11.7	13,689万冊	▲6.3	推定出回金額	562億円	▲2.6	5,649億円	▲2.8
新刊平均価格	1,419円	8.0	1,416円	3.8	推定出回平均価格	1,374円	3.5	1,381円	2.8
新刊推定発行金額	208億円	▲4.6	1,938億円	▲2.8	実売部数	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
月刊誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	書	2,502万冊	▲3.5	26,793万冊	▲4.5
発行銘柄数	1,445点	▲4.3	2,075点	▲3.8	月刊誌	2,597万冊	▲10.0	24,244万冊	▲6.6
推定発行部数	4,604万冊	▲10.0	42,179万冊	▲8.7	週刊誌	774万冊	▲2.8	6,932万冊	▲10.7
平均価格	840円	4.5	834円	4.3	実売金額	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
推定発行金額	387億円	▲5.9	3,516億円	▲4.9	書	365億円	▲0.3	3,834億円	▲1.9
週刊誌	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比	月刊誌	214億円	▲5.7	2,000億円	▲2.5
発行銘柄数	65点	▲5.8	71点	▲5.3	週刊誌	36億円	▲5.2	313億円	▲9.4
推定発行部数	1,576万冊	▲7.1	14,581万冊	▲11.0	実売金額合計	614億円	▲2.6	6,146億円	▲2.5
平均価格	478円	▲0.6	470円	1.7					
推定発行金額	75億円	▲7.9	685億円	▲9.5					

- 銘柄数：月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
 - 部数：配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
 - 平均価格：部数を加味した加重平均価格（税別）
 - 金額：発行部数・出回り部数を価格で換算した金額
- [提供 出版科学研究所（Tel 03-3269-1379）]

EVENT INFORMATION

■第52回出版研究集会 出版産業はどこへ？～版元、流通、教科書の変容と私たちの仕事～

日時：10月29日（木）／11/19（木）18:30～20:30

場所：エデュカス東京5階（東京都千代田区二番町12-1）

参加費：2,000円（リアル／オンライン併用、アーカイブ視聴可）

内容：10/19「出版の未来をどう切り拓くか ～構造変革のなかで出版に生きる私たちにできること」山本憲央氏（一般社団法人日本書籍出版協会理事長、株式会社中央経済社ホールディングス代表取締役社長）

11/19「デジタル教科書の現況と課題」山田桂吾氏（株式会社三省堂 国語教科書編集者）、飯田一史氏（出版ジャーナリスト・ライター）

詳細・申込先：<https://peatix.com/event/5191393>

問合せ：同実行委員会（Tel 03-3816-2911）

編集後記

10月は暦の上では秋。過ごしやすい季節になりました。読書の秋。食欲の秋。芸術の秋。行楽の秋。BOOK MEETS NEXTや神保町BFなら、すべて叶えられそうです。インフルエンザに負けないよう、うがい・手洗いで外出も楽しみたいものです。（あ）

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX：03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp/>